

埼玉県社会福祉士会会員向けアンケートの結果要約

アンケートの概要

アンケートの主旨（冒頭に記載）

「本会では、会員の皆様からご意見をいただき、皆様の期待に応えられるように運営を改善していきたいと思っております。お忙しいと思っておりますが、本会に対する皆様のご意見をお聞かせください。」

実施方法

- ・アンケート依頼を会報に同封するとともに、会のウェブサイトにも記載
- ・回答は、ウェブ上のフォームから入力
(ファクシミリ・郵送での回答方法も用意したが、全てウェブ上の回答であった)

実施期間

- ・2022年4月25日～5月31日

回答数

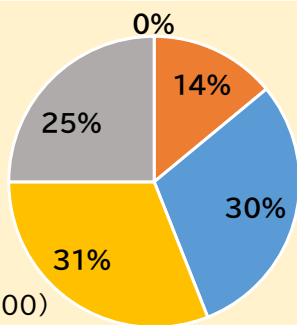
- ・回答は100件（ただし非会員や重複入力の制限はできない仕組み。）

※ アンケート時に公開について記載していなかったことなどから、個人が特定できないようにする、重複内容をまとめる、内容を要約する、などの変更を行っています。
また、アンケートの回答についての検討内容を、適宜公開していく予定です。

回答者の属性

現在の年齢

- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳代
- 60歳代以上

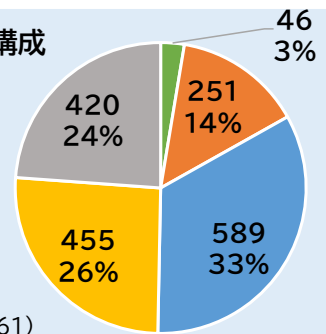


(回答数100)

- ・20歳代の会員からの回答はなかった

【参考】会員の年齢構成

- 21～30歳
- 31～40歳
- 41～50歳
- 51～60歳
- 61歳以上

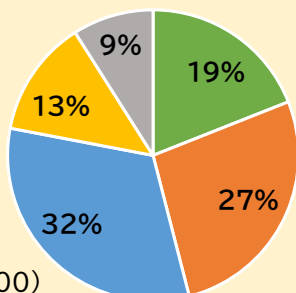


(会員数1761)

- ・回答者の年齢は、会員の年齢構成と同様の傾向

入会時の年齢

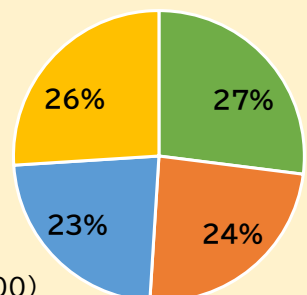
- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳代
- 60歳代以上



(回答数100)

何年加入しているか ※任意団体から通算

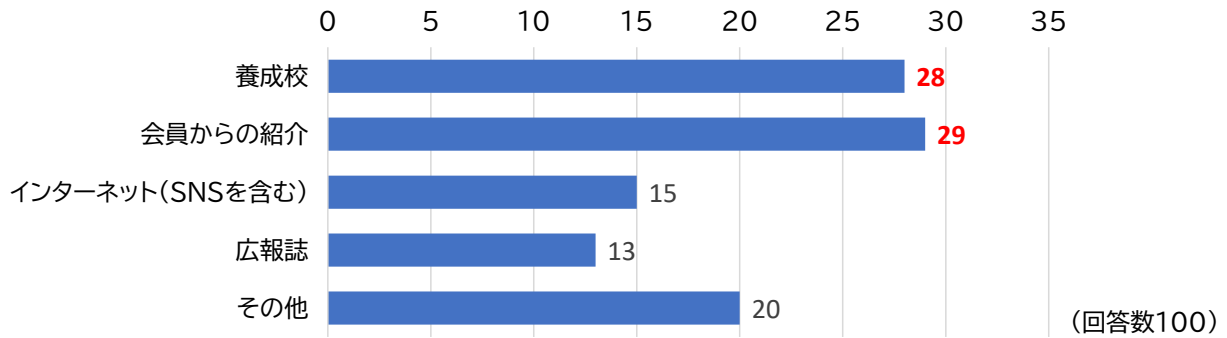
- 5年未満
- 5年以上10年未満
- 10年以上15年未満
- 15年以上



(回答数100)

1. 入会について

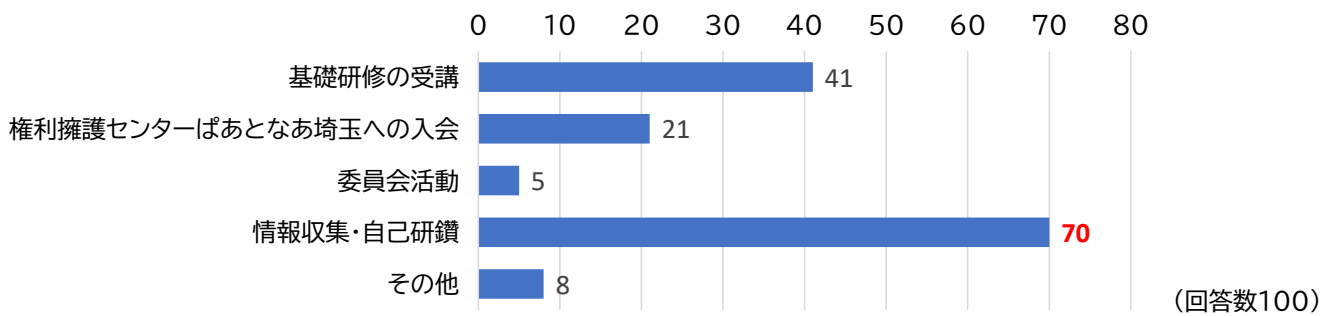
本会を知ったきっかけ（複数選択可）



その他(回答数20)の主な内容

- ・自ら調べた(3)
- ・創立時からメンバー
- ・転居してきて(2)
- ・前職(社会福祉協議会)にて
- ・職場の施設長からの情報提供
- ・入会以前から知っていた
- ・受験時のチラシ配布
- ・社会福祉士会で受験対策講座を受講して
- ・合格した際の案内(2)
- ・覚えてない(3)
- ・職場に届いた広報を見て

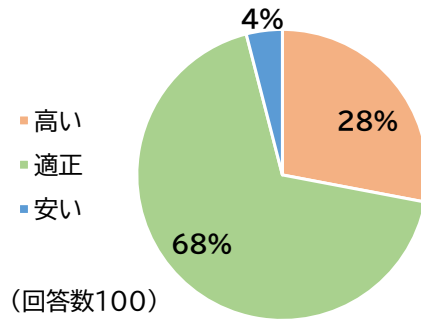
本会に入会した目的（複数選択可）



その他(回答数8)の主な内容

- ・入会が当然と考えたため(2)
- ・仕事を得るため
- ・事務局への就職
- ・受託事業に関わりたかったため
- ・社会福祉士の全校周知！
- ・当時は会に入ること社会改革に携われると思った
- ・大学の恩師の勧め

本会の会費の額は適正か



本会の活動がどのような内容であれば会費に見合ったものになると思いますか【「高い」と回答した人に】

○研修の充実

- ・研修のレベル、内容、数などの充実(多数)
- ・対面の研修の再開
- ・日にちが合わない場合の対応
- ・参考書の無料配布(あるいは1000円程度にする)
- ・研修参加時の費用がやすくなったら

○活動・交流の充実

- ・会員同士の横の繋がりをコーディネートできる組織にしてほしい。例えば、①ある分野に強い会員を探しているときに(何かの講師をしてほしい時など) 紹介してもらえる、②社会福祉に関する調査をしたい時や論文を書きたい時に、アンケート等に協力してくれる会員を募れる。現状は、社会福祉士が組織化されている意味が感じられない。特に、上記②があれば、学会発表とかトライしやすい。
- ・会員間の交流が図れる場を増やす。
- ・各地域での会員同士の部会活動。
- ・仕事上の課題などを相談できるなど、日常的に業務について参考になる活動。

- ・毎年度、各委員会の募集、活動内容の告知を新会員に向けおこなうべきである。各委員会が何をしているか、どう入会するかわからない。内輪の団体と言うイメージがある。これでは入会者は増えない。
- ・会員が得られる情報を増やす。ホームページの会員専用ページの充実。
- ・研修に参加、委員会に参加しなくてもメリットがあればいいと思う。
- ・会員にならないと資格を名乗れない等でないと、会員としてのメリットがあまりない。

○会費を見直すべきとの意見

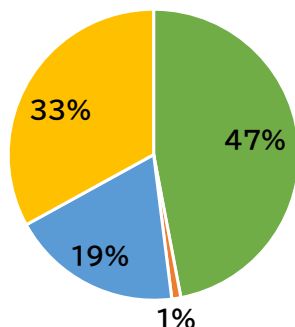
- ・多くの方に会員登録してもらうためには安い方が良い。
- ・新卒1年以内の人は半額にする。
- ・働いてはいても、子育てでお金がかかるので、会費は安く設定してもらおうと助かる。
- ・私が入会した頃は、身銭をきって自己研鑽する！と教えられていたが、今はそのような価値観は通用しないと感じる。情報や繋がりが手軽に入手できる時代に、現在の会費は、少なくとも若者にとっては高いと感じると思う。会費そのものの見直し検討も必要。
- ・10000円以下にならないかと思う。
- ・社会福祉士は給料が低いので、捻出するのが大変。
- ・内容ではなく自分の収入が低いので。
- ・累進性にすべき。

2.基礎研修について

基礎研修の受講状況

- 受講中で基礎研修Ⅲまで修了する予定もしくは修了している
- 受講中だが辞めようと思っている
- 受講していたが基礎研修Ⅲまで修了していない
- 受講したことがない

(回答数100)



基礎研修についてのご意見・ご要望(自由記述)

【「受講中で基礎研修Ⅲまで修了する予定もしくは修了している」と回答した人】

○課題が多すぎるとの意見

- ・課題に取り組む時間を作るのに苦労した。家庭や仕事等との両立から、課題量を見直していただきたい。
- ・自身はかなり以前の簡易な研修であったので、今日の研修はうらやましいが、課題が多く大変だろうと思う。

○運営に関する改善意見

- ・e-ラーニングとオンラインがありがたい。一方、対面ではないので繋がるのが難しいと感る。
- ・コロナ禍ではあるが、集合研修も実現できたら嬉しい。
- ・グループワークなどは対面でできるようにしていきたい。
- ・コロナの関係で人数が少なく受けられない人もいた、状況を考え、多く受けられるようにしてほしい。
- ・次回研修予定時間割、事前課題、事後課題、提出締切日時などをきちんとホームページにアップして欲しい。
- ・2021年基礎研修Ⅱのみ実施されず、修了予定より1年遅れた。何らかの時間を取り戻す配慮が欲しい。
- ・会場に集合してまで動画視聴というのは、改善が必要と思う。
- ・埼玉県独自性が無いので、日本のマニュアルのままなので、つまらないものになってしまう。せっかく受けてもらっているので、より良いものにできたらと思う。

- ・スーパービジョンの調整が難しい。
- ・授業が早く終わればいいですよねという発言をされる講師がいたことが、気になった。アンケートがきちんと講師にフィードバックされているのか疑問。アンケートをどのように使うのか、受講者に説明があったら良い。

○ばあとなあとの関連に関する意見

- ・ばあとなあに加入するのに、基礎3までは必要ないと思う。
- ・後見人になりたいので、研修を受けている。
- ・受けている人たちに聞くと、後見人の研修受けるために仕方がないから受けているという答えしか聞こえない

○評価する意見

- ・有難い研鑽の場
- ・受講中は大変だったが、受けて良かった。
- ・同じ社会福祉士の仲間に出会え、励みになる。日常に埋没しがちなので、再度福祉を考えるよい内容と思う。
- ・とても有意義な時間だった。「自分のお金と時間を使ってでも勉強したい」、というポジティブな方が集まるので、今思えば大変貴重な機会だった。
- ・同じ志を持った仲間と学ぶことができとても刺激を受けている。
- ・課題が大変だったが、終わってみれば充実していた。コロナ前だったので、交流もでき有意義な時間だった。
- ・職場外の社会福祉士の意見が聞けるため勉強になる。また、その分野で自分の知識や考えがどの程度なのかという自己研磨にもつながる。
- ・一見実務に関係なさそうに思えた科目が、自身の業務を振り返ると実は行っていたり、職場での役割・立場が変化する中で重要になっていき、必要な知識であったと痛感している。また倫理綱領などを改めて学び直すことで、専門職としての社会福祉士はどうあるべきか考える機会となり、更なる学びへのモチベーションの向上、実践への応用に繋がっている。研修を通じて知り合えた諸先輩や受講生との繋がりが実務や委員会活動において活かしている。
- ・社会福祉士として、専門性を高める為に必要な研修であり、現在の仕事にも活かすことができている。是非、基礎研修Ⅲまで受講させて頂きたい。とてもありがたいと思っている。
- ・受講生と繋がりができたことがとても良かった。
- ・よっき内容の研修と認識してます。

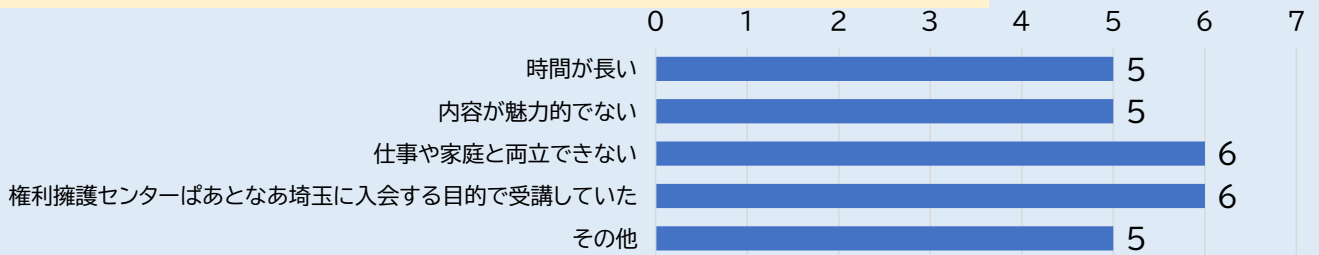
受講中だが辞めようと思っている理由（回答数1・複数選択可）

- ・仕事や家庭と両立できない

基礎研修についてのご意見・ご要望(自由記述)【「受講中だが辞めようと思っている」と回答した人】

- ・途中で中断しているが、回数を増やしていただくと再開しやすい

受講していたが基礎研修Ⅲまで修了していない理由（回答数19・複数選択可）



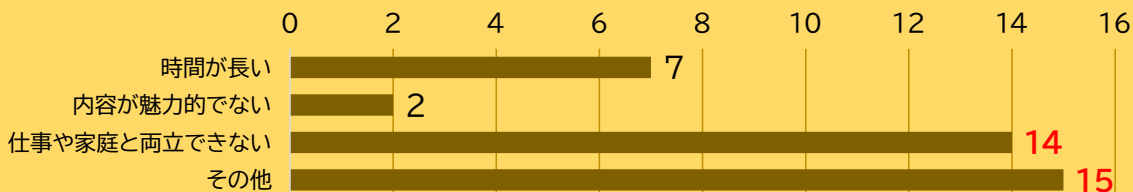
その他(回答数5)の主な内容

- ・基礎研修Ⅱが、昨年中止だったため ・開講していない、定員が越えて募集終了してしまったため
- ・昨年度基礎研修Ⅲに落選し、本年度申込中
- ・退会したため ・時間的余裕がない

基礎研修についてのご意見・ご要望(自由記述)【「受講していたが基礎研修Ⅲまで修了していない」と回答した人】

- ・負担が大きい。
- ・受講した人から大したことがない、と言われたので優先順位が後回しになっている。
- ・開催日が、土曜日や日曜日だが、日曜日が都合がつかない。神奈川県社会福祉士会では「土曜日コース」と「日曜日コース」があると聞いているが、そうなればいいと思う。
- ・入会した年に受けたが今の制度とは違う。過去の受講歴が活かされていない。魅力がない。
- ・現在の基礎研修はweb研修が主であるが、web研修が初めてなので不安
- ・オンライン研修には限度があるように思う。

受講したことがない理由（回答数33・複数選択可）



その他(回答数15)の主な内容

- ・以前の研修制度で研修をしたため(同様の理由多数)
- ・育児が落ち着いてから受講しようと思った ・旧カリキュラムではあとなあ養成研修を受けた為
- ・特に必要ない ・入会したて ・時間が作りにくかった
- ・現在の環境で必要としない為（年齢的に引退を考える時期なので）

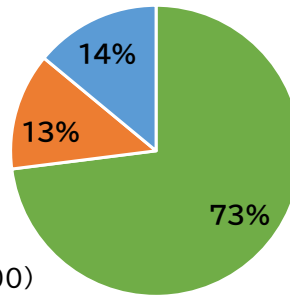
基礎研修についてのご意見・ご要望(自由記述)【「受講したことがない」と回答した人】

- ・研修内容の分量が多すぎる。受講の負担が大きい。
- ・時間と費用がかかり過ぎる。20代から40代の子育て世代のソーシャルワーカーには不向きである。
- ・仕事をしながら受講し続けるには負担が大きい。
- ・時間が取れない。
- ・介護支援専門員の業務上の研修受講で手一杯で、基礎研修を受講する余裕がない。
- ・以前に比べて課題量・日数が増え基礎なのかと思う。過去に基礎研修を受けたが制度変更によりやり直しになってしまったため、もう受けたいと思わない。
- ・今さら受けた方がよいのかどうか悩む。
- ・認定社会福祉士という仕組みそのものが、内輪で利権を回している印象があり、制度設計そのものに疑問がある。
- ・今年の基礎1から、受講予定。Zoom開催で移動が無いので、参加しやすくて助かる。
- ・とても充実した内容であると思う。オンラインのため、以前のような参加者同士の交流(飲み会も含む)が少なくなっているのが残念。

3. 本会主催研修（基礎研修以外）について

本会主催研修（基礎研修以外）への参加状況

- 参加したことがあり、今後も参加したい
- 参加したことがあるが、今後参加する予定はない
- 参加したことがない



(回答数100)

本会主催研修(基礎研修以外)について、ご意見・ご要望(自由記述)

【「参加したことがあり、今後も参加したい」と回答した人】

○参加費用に関する意見

- ・参加費も全国に比べて安く参加しやすい。内容を拡充してほしい。
- ・専門分野以外にも学びたいことはあるが、1回あたりの研修費用が高く申し込みに躊躇する。

○開催時間等に関する意見

- ・子育てと仕事をしている中で、土日や平日の夜に時間を作ることが非常に難しい。
- ・平日夜間などの開催も増やしてほしい。
- ・年間スケジュールや開催予定講座等を年度初めに研修一覧など(保存版として)冊子にまとめて会員に送付してはどうか。各委員会の活動も含め、関心のある研修をピックアップでき、問い合わせや参加がしやすくなる。

○認証や単位に関する意見

- ・他県に比べ、認証研修が少ないと感じる。
- ・認定社会福祉士という制度で、一律決まりきった研修を運営するより、地域課題やその時のホットな話題を取り上げる、県土会の研修の方が意味があると思う。
- ・単位になる研修を多くしてほしい。

○希望する研修内容等

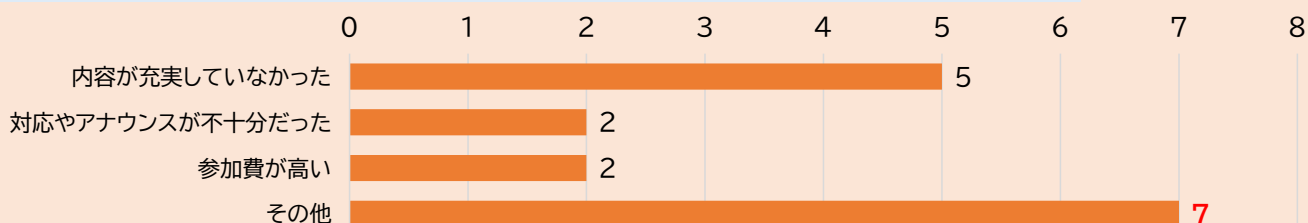
- ・実践報告だけではなく、事例検討会の実施
- ・実務に役立つ物
- ・相談援助実践に役立つ、具体的な研修
- ・相談援助実践に活かせる、具体的な実技研修
- ・社会福祉士の存在意義を理解し、社会福祉士としての活動に意欲を持てる講義
- ・もっと多分野、中身の深い研修があるとうれしい。
- ・同職種の意見交換ができる研修
- ・司法ソーシャルワーカーの養成研修も行って欲しい。
- ・もっと時勢にあった研修を多く開催して欲しい。成年後見の研修はより実務の事例を学びたい。
- ・自分の関心に沿う内容であれば参加する。
- ・ある研修で、行政へのクレームに終始しており、ソーシャルワーカーの講演としてはどうかと思われがっかりした。研修だけでなく、継続的にソーシャルワークとは？を考えられる委員会・研究会が必要ではないか？
- ・同じ講師の研修が多過ぎ。
- ・認定社会福祉士という制度で、一律決まりきった研修を運営するより、地域課題やその時のホットな話題を取り上げる、県土会の研修の方が意味があると思う。(再掲)

○オンライン実施に関する意見

- ・コロナ禍になってから、機会が減り残念
- ・Zoomならば、雑談する時間が欲しい。
- ・参加した研修がweb研修で、講師からの一方通行なので講義の内容を理解するのに時間がかかった。
- ・Zoomなどオンラインでの研修だと参加しやすい。
- ・オンラインで受講でき、助かっている。
- ・コロナ後もオンライン研修を活用して欲しい。

(研修開催への感謝等もたくさんいただきましたが、ここでは割愛します。)

参加したことがあるが、今後参加する予定はない理由（回答数13・複数選択可）



その他(回答数7)の内容

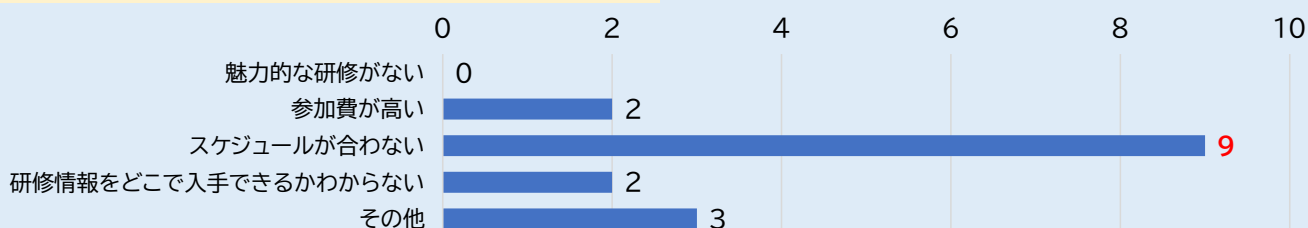
- ・実践で役に立たなかった。
- ・同じような内容、講師ばかりで飽きた。
- ・現在の業務ではそこまで必要ではない。
- ・育児で時間が割けないため。
- ・時間的余裕がない。
- ・夏の暑い最中に、駅から離れた場所での開催であった。
- ・現在仕事をしていない。必要な時に参加したい。

本会主催研修(基礎研修以外)について、ご意見・ご要望(自由記述)

【「参加したことがあるが、今後参加する予定はない」と回答した人】

- ・申込方法をオンラインに統一してほしい。オンラインの申し込みシステム導入は容易なはず。こういふと「高齢の会員が対応できない」という意見が必ずあるが、社会福祉士は「社会」の標準レベルについて来られなければクライアントの支援はできないと思う。

参加したことがない理由（回答数14・複数選択可）



その他(回答数3)の主な内容

- ・入会したばかり・・・2件
- ・県外所属だった

本会主催研修(基礎研修以外)について、ご意見・ご要望(自由記述)【「参加したことない」と回答した人】

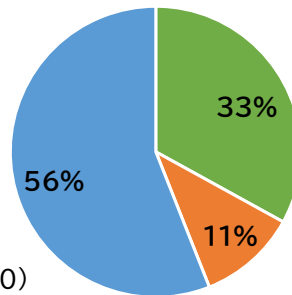
- ・基礎研修が重いので、なかなか他の研修にまで気持ちがいかない。
- ・仕事をしながらの参加なので、主任ケアマネ更新研修の対象研修が増えると嬉しい。

4.委員会について

委員会への参加状況

- 委員会に参加している
- 委員会に参加していたけれど辞めた
- 参加したことがない

(回答数100)



委員会活動について、ご意見・ご要望(自由記述)【「参加している」と回答の人】

○参加しやすくする方法に関する意見

- ・ホームページで公募されないと、参加したいと思っていてもどうしたら良いのか解らないので、各委員会のページをもっと活用して欲しい。すべての委員会の活動・入会方法を明確にして欲しい。
- ・各委員会の活動予定は早めにホームページなどで公開して欲しい。
- ・開かれた参加し易い委員会、テーマを掲げて話し合う場に単発で参加できるような委員会になると、興味関心のある時に参加出来て良い。
- ・お試し的に参加できる機会があればよい。
- ・もっと皆さんが参加できるんだということをアピールしていきたい。
- ・委員会として福祉の全範囲をカバーしていない。自身の勉強のためなど、参加の敷居を低くすることも必要。

○内容等に関する意見

- ・委員会に参加しなくてもその分野に関して勉強、研究できることもあり、必要性を感じない。自分が学ぶというより、自分の経験などを話す場になってしまうということもある。更に研鑽を積みたい人よりも、これから学びたい人のための委員会になっている気がする。その分野ですとやってきた人には物足りなくなり、社会福祉士会以外での研鑽の方法を考えるのではないかと。育成も大事だが、現職の研鑽に重点を置いた委員会であるべき。

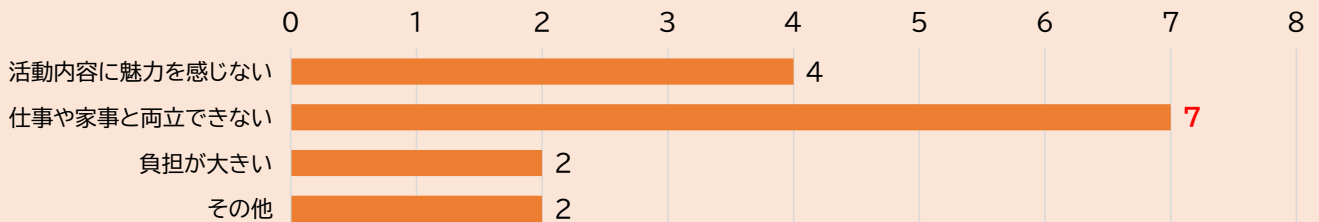
- ・建設的な意見が少ない。
- ・オンラインの会議が多くなり、参加しやすくなった反面、交流が深められず残念。
- ・Zoomになり、参加しやすくなった一方、司会の考え以外の意見を出すことや、流れを作ることが難しい。
- ・対面でやりたい。
- ・収益事業以外の委員会活動にも活動費(会議参加時の交通費)が出るようになって欲しい。

○時間的に参加が難しいとの意見等

- ・いろいろ魅力的だが、時間に限りがあるので、全部には参加できないのが残念。
- ・課題に取り組む時間を作るだけで精一杯で、最近は活動に参加できていない。
- ・自身の就業する分野と直接結びつかなくても多様な気づきにつながり、委員会参加は有意義だと思うが、そう感じられるようになったのは仕事に時間的余裕が持てるようになったからと思う。
- ・委員会活動に参加したいのですが、なかなか予定が合わず申し訳なく思う。
- ・会員が少なくなっていき、内容を考えるのに大変。

- ・確かな勉強になります！
- ・どの委員会も運営が大変かと思う。委員の皆様、お疲れ様です。

委員会に参加していたけれど辞めた理由（回答数11・複数選択可）



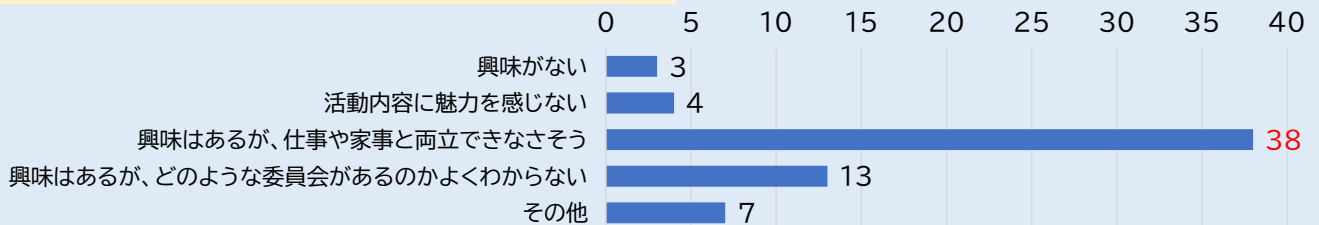
その他(回答数2)の主な内容

- ・高齢の会員さんが牛耳っている。高齢者の昔話しはもういらぬ。
- ・委員会が休会となったため

委員会活動について、ご意見・ご要望(自由記述)【「参加していたけれど辞めた」と回答の人】

- ・より具体的な広報誌や報告書がある方がわかりやすく、参加してみたいという意欲と動機づけにつながる。
- ・例年通りが好きな高齢者に、ご退場頂いても良いのでは無いか。

参加したことがない理由（回答数56・複数選択可）



その他(回答数7)の主な内容

- ・他団体の委員会活動を行っており両方は時間的に厳しい。・時間がとれない
- ・司法委員会に登録していますが、今、休会中のようだ。
- ・今現在活動しているのかどうかよくわからないから。
- ・入会したため
- ・参加希望が実現できない。パソコンができない時代悪筆だから？
- ・複数回希望するも参加拒否された。

委員会活動について、ご意見・ご要望(自由記述)【「参加したことがない」と回答の人】

- ・委員会に入りたいと思っているが、コロナ禍で活動自粛が多いと感じる。毎年、各委員会のPRがあると良い。
- ・他の包括で働く方と委員会で情報交換したいが、参加方法や活動状況が見えず、参加できていない。興味があっても参加に結びついていない方もいると思う。各委員会の活動状況をSNS等で発信していただくと有り難い。
- ・活動状況などSNSで気軽に見ることができたら身近に感じることができる。
- ・委員会活動に興味・関心を持っているが、自分の能力で活動が可能なのか、お役に立てるのか、わからない。
- ・委員会活動の内容がわからないのと活動頻度にて自分の負担がどの程度なのか不安があり決められない。
- ・委員会活動に興味があるが、参加するにはレベルが高く、遠い存在に感じる。自分の能力でお手伝いのできるであれば、是非参加させて頂きたい。
- ・興味のある委員会はあるが、コロナ禍で活動していない。
- ・参加するメリットがわからない。
- ・今は基礎研修を無事終わらせることに専念したい。
- ・今は定期的に活動出来る時間を、継続して作るのが難しい為参加していない。

5.本会について

本会について、ご意見・ご要望(自由記述)

○加入率に関する意見

- ・未加入率を受け止めつつ、会員加入増加へ向けて日本と各支部で真剣に議論すべき。
- ・有資格者の加入者割合を増やす取り組みも考えたい。
- ・組織率は高めて欲しい。一部の熱心な人だけの組織になっているため、些細な日常の業務遂行上の課題はあまり取り上げられていない。未加入の多くの社会福祉士の仲間にとっては、敷居が高い印象を持たれている。
- ・医療職系資格の団体加入率は95%を超えている。加入率が低いと職能団体として国から認めて貰えない。

○(若い)会員を増やす方法等に関する意見

- ・何もかもがダサく、センスがない。ホームページはまるで90年代。会報はまるで昭和の回覧板。今っぽくないので、これでは若い会員は増えない。若年の会員増加を狙って会費を下げたりしているが、それは完全にズレた施策だと思う。お金の問題ではなく発信力とセンスの問題だと思う。
- ・若い世代の会員を増やすには、紙ベース主体の情報発信だけでなく、SNSの活用やHPを充実させた方が良い。県社福社会士のHPを拝見しても、古臭くて魅力を感じない。これでは入会にはつながらない。
- ・社会福祉士として(もしくは社会人として)新人さんから中堅層の会員が増えると頼もしい。興味を持っている方は潜在していると信じている。そのために“若者世代”がモチベーションをもって参加できる研修、委員会活動が進展できるとよい(抽象的ですみません)。また、入会の大きなきっかけになるであろう“人づての口コミ”を増やすためにも、現会員の満足度を測るこのようなアンケートは有効だと思う。年1回、2年に1回など是非継続して実施、結果の公表をしていただきたく思う。(質問内容のブラッシュアップも忘れずに！)
- ・幹部や運営サイドがお年寄りばかりなので、会から遠ざかりたくなる面もある。若い人も積極的に入れた方が良いのでは？若い会員は勤務があり、結果的に会に参加するのが第二の人生の方々ばかりになってしまうのはわかるが、当会がなんとなく時代に取り残された組織であると感じられる一因は、高齢会員中心主義にあると思います。エイジズムではなく事実です。「社会福祉士=お年寄り」というイメージがついてほしくない。
- ・学生の実習指導を行うこともあるが、学生が入会するメリットに乏しい。魅力があれば入会すると思う。もっとSNSやオンラインで情報発信して、社会福祉士会の有料会員になる特典を示さないと厳しいと思う。逆に言えば、利があれば入会者が増えるのでは。学生や教員向けにもアンケートをしてはどうか。
- ・会の中の見える化、透明性、保守性を打ち破り若い人が活躍できる会。

- ・社会福祉士会として(事業で)労働や専門性に見合った賃金を支払い活躍する場所を作っていただきたい。長老の方々に継りつくのは会としてどうなのかと思う。もっと若い人の意見が通る会にしてほしいが、そのためには賃金が必要だと思う。弁護士、司法書士、税理士、社労士などと比べ経験値は同じくらいでも、同年代で賃金が圧倒的に低いことについてもっと会として真剣に考えるべきだと思う。
- ・会費が高いと思っている人は、講習会にも参加せず、委員会活動もしていない人だと思う。入会しただけで良しとされ、その後は会からのアプローチも無い状態は良くないのかも。

○活動内容に関する意見

- ・今後、司法分野も需要があるため、埼玉県社会福祉士会も取り入れてほしい。
- ・どの分野も大切ですが、障害者福祉分野の情報も入れてほしい。
- ・ソーシャルワークそのものを考える委員会が欲しい。
- ・地域、地区での活動を実施して欲しい。
- ・会員の関心に合致する活動や研修を提供できればよいと思う。
- ・入会していることが、自己研鑽につながるようになってほしい。例えば、社会福祉士の分野別の最新情報の入手、事例報告集などの配布。
- ・イベント等を皆さんにお知らせしたいときがあるので、その手段があると良い。
- ・市内や近所に会員が居るかわからないので、非公開の名簿を会員内で閲覧できるようにして頂きたい。
- ・8050問題や、ヤングケアラーなどの社会課題について、福祉士会が意見表明することが当たり前になると良い。
- ・過去の会報をホームページに掲載してほしい。同時に、会報のオンライン化やメルマガ化など検討してほしい。オンラインにすれば、紙を買う予算や、紙面印刷・ラベル印刷、封入、郵送する予算や手間、全て無くなるのでは？

○研修に関する意見

- ・専門職の技術や研鑽は必須と思うが、社会福祉士を名乗り仕事をしているが、加入していない方が多い。加入は必須など組織率を高めることにより、会費問題が解決できるのではないかと。また、研修も費用を徴収するものが増えたと思う。事務局等運営活動費がかかるのは承知しているが、会員からは費用を、取らない等していただくと助かる。研鑽を求めるがあまり、課題や研修がどんどん難しくなり、忌避されるのでは元も子もない。今のギチギチの基礎研修を見直すのが良いのではないかと。事務局の方、委員の方、いつもありがとうございます。アンケート実施してくださり、ありがとうございました。

- ・どの研修、講座にしても費用が高く、資料代もさらにかかるため、今後入会者の脱退が懸念される。事務局が様々な協議をしていることは理解できるが、このようなアンケート調査が定期的であり、声を聞くだけでなく、つながると会員の意味を見出だせると思う。
- ・いつも同じ人ばかり研修や学会に登壇するので、飽きてしまった。様々な方の話を聴きたい。
- ・基礎研修の受講期限があるため、最初から受けなおさないといけないのかわからない。
- ・基礎研修がよい学びの場になっている。いつか、研修の運営を手伝ってみたい。
- ・今後も細長く参加していきたい。余裕があればお手伝いもしてみたいが現在は多忙。
- ・全ての講座をZoomで行なって欲しい。
- ・認定社会福祉士のネーミングは受け入れがたい。認定には、本来の要件を満たしていないが…というイメージもある。また要件のスーパービジョン受講のプロセスがどうしても面倒に思えて、先に進めない。ただコロナ禍で、Zoomの利用を積極的に行い、会の研修等に参加しやすくなったことはとても助かります！

○その他の意見

- ・入会のメリットを考える立場と、自分たちで会を作っていくべきという立場と、両者のバランスが課題。
- ・いつ辞めようかタイミングがわからない。会費は自動で引き落とされているため
- ・入会申込書の記入が大変だった。学歴や養成学校、何回目の試験で合格などの情報は必要なのか？社会福祉士登録証のコピーだけではだめなのか。会費が銀行口座引き落としなのも、入会のハードルがあがる。確実に会費を回収するためのものかもしれませんが、振込対応していただいてもよいのではと感じる。
- ・今回のアンケートには真剣さが見られない。運営者は、現在何を問題にし、今後どのように運営して行きたいと考えているのか等が説明されていないからである。一度ダメージを受けた者は、2度とダメージを受けないように、相手が真意を表さない限り、アンケートとはいえやたらに真意を明かさなくなるものになるものである。

○ぱあとなあ会の運営に関する意見

- ・ぱあとなあ会員の活動に問題があった場合、ぱあとなあ会で責任をもって対応すべきである。
- ・本会は下部組織(ぱあとなあなど)を強い指導力をもって指揮監督すべきだ。
ぱあとなあでは、一定の研修受講を名簿登録維持の条件とする案が検討されているが、これを阻止して頂きたい。無保険で活動するには危険が多すぎるので、これは多大の経費と努力の結晶によって得た後見人をやめろということに他ならない。
研修講師に社福士外の先生を活用すべきだ。企業研修は20年も前から社外者への委託。技術を教えるのであれば外部委託のほうが高い技術が期待できるのではないかと。

○感想等

- ・自分が仕事を続けていく上で、基盤の1つだと考えているので、できる範囲での協力等はしていきたいと思う。
- ・会員同士、助け合っていけたらと思います。
- ・20代に入会した頃から、素敵な先輩がいらっしゃる社福士会が好きです。頑張らなきゃ！といつも気が張っている中、委員会等でお会いした先輩方のあたたかで熱心で、でもどこかほんわかしている空気にいつも救われていました。若者や、子育て世代が活動することの課題(金銭面、時間など…)は大きいと感じています。本来なら、私のような世代が、入会しながら楽しんでる姿を若い方々にお見せすることが必要だと感じています。が…なかなか、今の生活で手一杯です。会は、繋がりが出来、困った時に助け合える、アイディアを出し合える、違う分野の方々とも話が出来る、貴重な場だと思います。
- ・社会福祉士として自己研鑽をし、これからも様々な研修に参加させていただきたいと思います。
- ・入会したばかりなので分からない部分が多いが、スケジュールを確認しながら取り組み、資格をいかしたい。
- ・昨年度からの入会だが、これからも多くの研修を受講したい。今年度も楽しみにしています。
- ・勉強、刺激になっています。
- ・これからも自己研鑽の機会をよろしくお願いします
- ・真剣に学べる機会を提供して頂き、誠に！有難うございました。
- ・これからも福祉向上の為、よろしくお願いします。
- ・いつもいろいろな活動をしており、世の中に対しての社会福祉士の認知度を上げています。これからも会の運営に協力できるよう、私自身も頑張りたいと思います。会の運営にかかる皆様、いつもありがとうございます。
- ・いつも暖かいご指導、ありがとうございます！
- ・素晴らしい人脈の宝庫だと思う。ぜひ発展して行って欲しい。
- ・どの研修に参加しても大変勉強になり、新しいつながりもできたため、入会して良かったと感じている。
- ・コロナウイルスの影響で活動自粛なので、会員さんたちに直接お会いできるのを楽しみが無くなり残念ですが、早く改善し皆さんとお会いできるのを楽しみにしております。
- ・関係者様には、お忙しい中いつもお世話になりまして、ありがとうございます。感謝申し上げます。これからも、よろしくお願い致します。
- ・委員会の皆様、関係者様には、お忙しい中、いつもお世話になっております。本当に感謝しております。
- ・ぱあとなあ会員でもあり、県士会には大変お世話になっております。
- ・活動して下さる方に感謝しています
- ・いろいろな研修や情報が得られて有り難く感じている。